

# 平成 28 年度事業報告

## 1 事業の概要

第2次「鈴鹿市文化振興ビジョン」を指針として、文化芸術事業を企画実施しました。

### 第2次「鈴鹿市文化振興ビジョン」重点施策

1. 文化にふれるまち
2. 音楽のまち
3. 子どもが元気なまち

「市民シアター」では、クラシック、軽音楽、伝統芸能、演劇、親子・子ども対象など幅広く実施しました。

学び・体験の機会を提供する「文化工房」では市民大学文芸学科、文化、美術、放送の各セミナーと、子どもも参加するワークショップを実施しました。

市の文化振興事業を受託して実施する「第49回鈴鹿市美術展」、「第25回鈴鹿市文芸賞」はそれぞれ市民の創作意欲を高める伝統のある取組として、また音楽の盛んな街らしく「鈴鹿の街音楽祭2016」「吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿2016」は多くの市民、団体の参画によって実施しました。

## 2 公益目的事業

### (1) 市民シアター（鑑賞型事業 12公演実施）

クラシック系音楽公演（5公演）

#### ①「ときめきクラシック Kids コンサート」

事業団設立20周年記念事業として、鈴鹿市内全小学4年生を対象に本格的なクラシックコンサートを実施しました。ホールを使用して各自に座席指定券を発行し、場内アナウンスなども一般のコンサートと同じ形式で体験していただきました。司会者によるマナーレクチャーや、指揮者による曲の聴きどころの解説、楽器の紹介など、多彩なプログラムで、75分間の公演を構成することにより、クラシックやオーケストラの演奏を身近に感じる機会となりました。アンケートや先生方の感想から、子どもたちの感動は大きく、クラシックへの関心、情操、マナーなど教育・学習面で大きな成果があったと思われます。この事業を進める中で、市文化振興課を中心に市教委、各小学校、校長会との連携協力も進みました。費用は当事業団の特定費用積立金と（公財）岡田文化財団の助成金によります。



- ② 「川井郁子デビュー15周年記念ヴァイオリン・リサイタル」
- ③ 「スイーツ&カフェ コンサート Vol. 6」
- ④ 「プラネタリウム☆ワンコインコンサート」 (2回実施)



軽音楽系公演 (2公演)

- ① 「山中千尋×江藤良人×井上陽介 SUMMER JAZZ NIGHT 2016」
- ② 「鈴ゴス&The Continental Family X'mas Concert In Suzuka」



伝統芸能公演 (3公演)

- ① 「野村萬齋 狂言の現在 2016」
- ② 「第12回 けやき寄席 春風亭昇太・林家彦いち二人会」
- ③ 「津軽三味線☆三絃士×奏楽ユニット『結』コンサート」

親子・子ども向け公演 (2公演)

- ① ロバの音楽座 0歳からきける初めての音楽会「ポロンポロン」
- ② ロバの音楽座「コンサートのぼうけん」



(2) 共催事業 (3事業実施)

- ① 富良野 GROUP 公演 2017 冬「走る」  
(富良野 GROUP 特別公演「走る」鈴鹿公演実行委員会共催)



- ② 「合唱フェスティバル in 鈴鹿 2016」 (合唱フェスティバル実行委員会共催)
- ③ 第11回 白子高校創作ミュージカル「大黒屋光太夫」 (三重県立白子高等学校共催)

### (3) 文化工房 (6 事業実施)

#### ① (公財) 鈴鹿市文化振興事業団設立 20 周年事業 文化特別講演会

ロバート キャンベル講演会 「終わりから始まる物語」～日本人はどのように自分の「ストーリー」を紡ぎ出してきたか～

鈴鹿の文芸への関心を高め、さらなる発展の契機とすることを目的に日本文学研究者、コメンテーターとして各種メディアで活躍し、著名なロバート キャンベル氏を招聘し、講演会を開催しました。講演ではオリンピック開催問題など社会的に関心の高い話題から始まり、次第に本格的な文学論に進んでいきました。穏やかでありながら本質に迫る講義は好評でした。来場者アンケートでは歴史、文学、芸術等の分野で著名な講師の講演会を希望する割合が高かったです。費用は当事業団の特定費用積立金によります。



#### ② 鈴鹿市民大学文芸学科 (5 月～10 月にかけて 6 回実施)

テーマ「活字文化よ！勢いを取り戻せ！」～鈴鹿市文芸賞充実のために、文芸全ジャンルの書き方～

#### ③ 文化セミナー (3 回実施)

「コーヒーの歴史と文化」 協力：AGF 鈴鹿 (株) (2 回実施)

「天然醸造の味噌とたまり」～東海醸造を訪ねて～ 協力：東海醸造 (株)



#### ④ 美術セミナー

「没後 20 年・浅野弥衛を支えていたもの」

#### ⑤ 放送セミナー (2 番組制作)

前編「ようこそ鈴鹿の彫刻の森へ」 (10 月 1 日～10 月 15 日放送)

後編「鈴鹿の自然が生む天然醸造の味噌・たまり」(平成 29 年 2 月 16 日～2 月 28 日放送)

後編は文化セミナーでも取り上げました。9 企業・団体から協賛をいただきました。

なお、H27 年度制作の番組「戦後 70 年『戦時下の鈴鹿市 戦争の記録と記憶』、『戦後の鈴鹿市 軍都から緑の工都へ』」が第 42 回日本ケーブルテレビ大賞番組アワード コミュニティ部門奨励賞を受賞しました。

#### ⑥ワークショップ、アウトリーチ

- ・ゴスペルワークショップ 子ども（3 回）、一般（4 回）
- ・アウトリーチ事業 小学校 3 校、特別養護老人ホーム「ルーエハイム」（合計 4 か所）
- ・アウトリーチ事業 おでかけコンサート 小学校 1 校



#### (4) 鈴鹿市受託事業 （4 事業実施）

##### ①第 49 回鈴鹿市美術展

H28 年度は 253 点の出品、期間中来場者延べ 3,398 人となりました。また、11 の企業、団体から賞や協賛をいただき、幅広く支援していただくことができました。表彰式では和太鼓の演奏の他、展覧会場でギャラリートークも実施しました。入賞作品は展覧会で展示し、「美術展目録」に掲載して一般に販売しました。



##### ②第 25 回鈴鹿市文芸賞

一般部門では散文（小説・評論等、エッセイ、アフォーリズム）、短詩型（詩、短歌、俳句、川柳）で 78 作品、ジュニアの部では散文と短詩型で 962 点の応募がありました。これは昨年に比べ一般は同数、ジュニアは約 260 作品の減少となりました。市内外で長年活躍されている文芸学科の講師陣を中心に審査を行い、各ジャンルで最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定し贈呈式を行いました。また、受賞作品は文芸誌「市民文化 2017」に掲載して一般の方に販売しました。



### ③鈴鹿の街音楽祭 2016 ～音楽でみんなつながろう～

市制 70 周年を契機にスタートし、2011 年のプレイベントから 6 回目となりました。当初より各音楽団体代表が中心となって実行委員会をつくり取組んできました。合唱やオペラ、吹奏楽、雅楽、軽音楽等、多彩なジャンルと一般から小学生まで幅広い年代の方が出演しました。けやきホールで 16 団体、さつきプラザでは軽音楽を中心にオーディションで選ばれた 13 グループ・個人が演奏し、文化会館は 1,000 名を越える参加者で終日音楽に溢れたイベントになりました。ロビーでは「鈴鹿の街マルシェ」として地元の人気店 6 店が出店しました。

### ④吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿 2016～響け！空高く！鈴鹿の空へ！吹奏楽の街の贈り物～

鈴鹿市内の小、中、高校 5 校が出演しました。特別ゲストとして亀島克俊氏（トランペット奏者）を招き、各ステージで共演しました。会場では楽器本体の展示や試奏体験、楽譜の販売なども行いました。フェスティバルの一環として、河曲小学校での「おでかけコンサート」を実施しました。（出演：ブラック ボトム ブラス バンド）



## (5) 広報事業

広報媒体として文化情報「けやき」を年間 11 回（各回 76,900 部）発行し、市の「広報すずか」への折込や、県内の主要公共施設等へ配布・配架しました。また、事業ごとのチラシ、ポスターも作成しました。ドライバーなどへの情報提供として FM 三重でのスポット CM も積極的に行いました。ホームページは更新をこまめに行い、最新の情報の提供に努めました。

## 3 施設管理事業

現在、当事業団は施設の管理運営を実施しておりませんが、指定管理者制度が導入される場合に備えて検討をしてきました。平成 28 年度は施設管理運営の研究と人材育成を進めるために（公財）三重県文化振興事業団と連携協力協定を締結しました。

## 4 収益事業

H28 年度は収益事業の実施はありませんでしたが、主催公演時の CD・DVD、書籍等の販売を行いました。

## 5 法人事業

理事会、評議員会を各 3 回開催しました。公益法人に関する研修会に参加するとともに、会計処理、人事管理、行政庁への報告などを行いました。また、H27 年度事業について市の財政支援団

体監査を受けました。

## 平成28年度理事会、評議員会の開催状況について

### (1) 理事会の開催

#### 第1回理事会（平成28年6月2日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

議案第1号	平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業報告及び付属明細書について
議案第2号	平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団決算報告及び付属明細書について
議案第3号	常務理事の選定について
議案第4号	平成28年度 第1回定時評議員会の招集について

#### 第2回理事会（平成28年10月5日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

議案第1号	平成28年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書（正味財産増減計算書）の変更の決議について
議案第2号	平成28年度 第2回定時評議委員会の招集について

#### 第3回理事会（平成29年3月7日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

議案第1号	平成29年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業計画の決議について
議案第2号	平成29年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書の決議について
議案第3号	平成29年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込みの決議について
議案第4号	平成28年度 第3回定時評議委員会の招集について

### (2) 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告

第1回	平成28年6月2日の理事会で報告
第2回	平成28年10月5日の理事会で報告
第3回	平成29年3月7日の理事会で報告

(3) 評議員会の開催

第1回評議員会（平成28年6月17日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

報告第1号	平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業報告について
議案第1号	平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団決算について（貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録）
議案第2号	公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団理事の選任の決議について
議案第3号	公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団評議員の選任の決議について

第2回評議員会（平成28年11月11日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

議案第1号	平成28年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書（正味財産増減計算書）の変更の承認について
報告第1号	理事長及び常務理事の職務執行状況について
報告第2号	平成28年度事業実施状況及び、収支予算の執行状況について

第3回評議員会（平成29年3月22日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

議案第1号	平成29年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業計画書の承認について
議案第2号	平成29年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書の承認について
議案第3号	平成29年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込みについての承認について
報告事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・理事長及び常務理事の職務執行状況の報告</li><li>・公益財団法人三重県文化振興事業団との連携協力協定について</li></ul>



## H28年度事業報告付属明細 事業実績

事業分類	名称	開催日時	開催場所	入場料 参加料	参加人数/定員 (目標)	事業報告		
市民 シアター	(公財)鈴鹿市文化振興事業団 設立20周年事業 次世代育成プログラム ときめきクラシックKidsコンサート	6月23日(木)	鈴鹿市民会館	全席指定 無料	参加者:市内小 学校4年生全員	鈴鹿市内全小学4年生対象に本格的なクラシックコンサートを実施した。 出演:セントラル愛知交響楽団 指揮:古谷誠一 司会と歌:加藤恵利子 費用は当事業団の特定費用準備資金、(公財)岡田文化財団の助成金による。		
	川井郁子デビュー15周年記念 ヴァイオリン・リサイタル	7月2日(土)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	全席指定 3,000円	385/505	ヴァイオリニスト、作曲家、TV出演など幅広く活躍する川井郁子デビュー15周年コンサート。フェビアン・レザ・パネ(ピアノ)、渡邊辰紀(チェロ)を加えたトリオによるクラシックコンサート。鈴鹿市以外の参加者が4割近くあり、幅広い人気を示した。		
	スイーツ&カフェ コンサートVol. 6 高田泰治 (チェンバロ)	平成29年 3月16日(木)	鈴鹿市文化会館 さつきプラザ	全席自由 1,500円	97/102 (完売)	18世紀ヨーロッパ宮廷で愛された楽器・チェンバロと、美味しいシフォンケーキを、一度に楽しめるコンサート。チケットは1ヶ月半で完売した。 協力店:きまぐれ天使のシフォン、ホテルグリーンパーク鈴鹿		
	プラネタリウム☆ワンコインコンサート The Brassical Quintet	4月22日(金)	鈴鹿市文化会館 プラネタリウム	全席自由 500円	昼の部 150/175 夜の部 112/175	東海地方を中心に活躍する金管五重奏団、ザ ブラシカル クインテットによるコンサート。映画音楽、ジャズ、スタンダードナンバーなどの演奏とメンバーのトークによる楽しいコンサートとなった。		
	プラネタリウム☆ワンコインコンサートFeeling Session ~星空の下で~ リウレ木管三重奏	9月22日(木・祝)	鈴鹿市文化会館 プラネタリウム	全席自由 500円	昼の部 173/175 夜の部 97/175	プラネタリウムと生演奏の贅沢なコラボレーションをコンセプトに、東海地方を中心に活躍する3名で結成されたリウレ木管三重奏によるコンサート。木管楽器の音色とプラネタリウムの星空とがよくマッチし、楽しんでいただくことができた。		
	山中千尋×江藤良人×井上陽介 SUMMER JAZZ NIGHT2016	8月7日(日)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	全席指定 3,500円 (当日4,000円)	364/488	NYを拠点に活躍するJAZZピアニスト山中千尋を迎え、ルパンティックファイブで活躍した鈴鹿市出身のドラマー江藤良人と、ベーシスト井上陽介による、鈴鹿だけの特別なJAZZ NIGHTを開催。3人による迫力の演奏にお客様の興奮が伝わる2時間となった。来場者は40代が最多で、しかも鈴鹿市以外が約5割を占めるなど幅広い層にアピールした。		
	鈴ゴス&The Continental Family X'mas Concert In Suzuka	12月17日(土)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	全席自由 1,500円	410/492	一般公募のワークショップ参加者とプロのゴスペルグループ”The Continental Family ”との共演。今回は11回目の開催となり、初めての参加者が半数近くを占めた。観客は幅広い年齢層の来場者となった。		
	野村萬斎 狂言の現在2016	7月13日(水)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	全席指定 6,500円	489/505 (完売)	狂言界で抜群の人気を誇る、野村萬斎の狂言公演。演目「佐渡狐」「蝸牛」。野村萬斎の軽妙なレクチャートークで、狂言の楽しみ方、見どころをわかりやすく解説。5年連続の公演で鈴鹿市以外からの参加者も全体の4割近くあり、広範囲にアピールすることができた。		
	第12回けやき寄席 春風亭昇太・林家彦いち 二人会	9月11日(日)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	全席指定 3,500円	488/505 (完売)	第12回を迎える今回のけやき寄席は、「笑点」の司会者になり、ジャンルを越えた多彩な活動で人気の春風亭昇太と、カラダを使って笑いを表現する林家彦いちの二人会による高座。		
	津軽三味線☆三絃士 ×邦楽ユニット「結」コンサート	12月4日(日)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	全席指定 3,000円	456/505 (完売)	地元出身アーティストで津軽三味線の伊藤圭佑率いる男性ユニット、「津軽三味線☆三絃士」と、和太鼓奏者、的場凜率いる女性ユニット「結」による2部構成の邦楽コンサート。		
	親子ファミリー向け	ロバの音楽座 0歳からきける初めての音楽会 「ポロンポロン」	5月21日(土) (午前)	鈴鹿市文化会館 けやきホール 舞台上	一般2,000円 親子ペア 3,000円 (2人目からの お子様 1,500円)	101/100 (完売)	0~3歳のためのはじめて生音に触れる赤ちゃんと親御さん向けのコンサート。けやきホールの舞台上を使用し、音楽の広場に居合わせるというイメージで柔らかな雰囲気の中、演奏者は円形の中央で内側を向き演奏し、観客の皆さんは楽器や音を間近に楽しめる内容。(親子で100人限定)	
	親子ファミリー向け	ロバの音楽座 「コンサートのぼうけん」	5月21日(土) (午後)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	全席自由 一般2,500円 親子ペア券 3,500円 子ども1,500円	255/500	現代楽器の起源ともいえる中世・ルネサンス時代の古楽器や、世界の楽器、空想楽器による素朴で温もりのあるサウンドと、視覚的にも楽しい舞台。対象は4歳以上小学校低学年向け。親子、ファミリーで楽しめる内容となった。地元の子育て応援団体、特定非営利活動法人 こどもサポート鈴鹿と協働で開催。	
	共催 事業	演劇	富良野GROUP公演2017冬 「走る」	平成29年 1月29日(日)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	全席指定 5,000円 (当日5,500円)	470/505 (完売)	演出家倉本聰による、富良野塾の卒塾公演としてのみ演じられてきた公演で、今回の全国ツアーで初めて北海道富良野以外でも上演され、鈴鹿公演として実現した。実行委員会による熱意のこもった取組みにより、チケットは完売となり、公演を成功させることができた。劇は最初から最後まで出演者が走り続ける過酷なもので、人生そのものを問い、表現し、満員のお客様に深い感動を与える公演となった。
		合唱	合唱フェスティバルin鈴鹿2016	12月11日(日)	鈴鹿市民会館	全席自由 400円	831	鈴鹿市内の8つの合唱団によるクリスマスコンサート。 出演:西部少年少女合唱団、SUZUKA秋桜、花の和リピート、西部混声合唱団、鈴鹿少年少女合唱団、アンサンブルGG、鈴鹿女声コーラス、鈴鹿混声合唱団
ミュージカル		第11回白子高校創作ミュージカル 「大黒屋光太夫」	平成29年 1月28日(土)	鈴鹿市民会館	全席自由 500円	379	地元の偉人・大黒屋光太夫を創作ミュージカルとして取り上げ、白子高校文化教養吹奏楽コースの生徒が脚本・作曲・演出など全てを手がけた。本公演も第11回目を迎え、名古屋音楽大学声楽科の協力と指導のもと、出演者の歌唱力や演技力が磨かれた内容であった。公演当日は、光太夫ネットワークの協力店が光太夫に関連する商品を販売した。	

文化工房	特別講演会	鈴鹿市文化振興事業団20周年事業 文化特別講演会 「ロバート キャンベル講演会」	平成29年 3月20日(月・祝)	鈴鹿市文化会館 けやきホール	全席自由 1,000円	278/505	鈴鹿市文化振興事業団設立20周年事業。鈴鹿の文芸への関心を高め、さらなる発展の契機とすることを目的に開催。日本文学研究者、コメンテーターとして各種メディアで活躍し、著名なロバートキャンベル氏を招聘し、講演会を開催。演題:「終わりから始まる物語」～日本人は、どのように自分の「ストーリー」を紡ぎ出してきたか～
	鈴鹿市民大学文芸学科	テーマ 「活字文化よ！勢いを取り戻せ！」 ～鈴鹿市文芸賞充実のために、 文芸全ジャンルの書き方～	① 5月11日(水) ② 6月 8日(水) ③ 7月13日(水) ④ 8月10日(水) (夏休み特別企画) ⑤ 9月14日(水) ⑥10月12日(水)	鈴鹿市文化会館 第1研修室	各回1,000円 (8月10日 小 中学生無料)	各回定員70 ①63 ②52 ③42 ④35 ⑤35 ⑥39 合計 266	”文芸賞充実のために”として小説、エッセイ、詩、短歌、俳句など全ジャンルの書き方講座を開催した。主な講師陣は文芸賞選考委員が努め、ジュニア部門の活性化も念頭に、夏休みに小中学生対象の書き方講座を開催した。全体講義に続き、各ジャンルごとにグループに分かれてワークショップ行った。創作意欲が旺盛で積極的な参加者が多く、講師陣への質問など活発な講座となった。
	文化セミナー	「コーヒーの歴史と文化」 (2回実施)	第1回 12月22日(木) 第2回 平成29年 2月23日(木)	AGF鈴鹿(株)	1,000円	第1回 51/50 第2回 53/50	第1回は操業中の工場を見学した後、第2回は映像と展示の見学の後に、コーヒーの歴史と文化の講義を受け、コーヒーの淹れ方実習を行った。鈴鹿抹茶を使ったスイーツをいただきながら楽しく学ぶことができ、好評であった。どちらの講座も申込受付開始後、数日で定員に達した。
		「天然醸造の味噌とたまり」 ～東海醸造を訪ねて～	平成29年 2月16日(木)	東海醸造(株)	1,000円	30/40	現在、鈴鹿で唯一の味噌工場、鈴鹿の風土による天然醸造に徹した味噌づくりを行っている。講座では大正時代から使われる木の桶が並ぶ工場を会場にイラストなどを使ってわかりやすく説明していただいた。工場見学と特製の味噌汁を味わい好評だった。申込開始後、数日で定員に達したが厳寒期のためかキャンセルが多かった。
	セ美術工芸	「没後20年・浅野弥衛を支えていたもの」	11月4日(金)	鈴鹿市文化会館 美術工芸室	無料	37/60	県立美術館友の会との共催による美術講座。美術展期間中に開催。講師:三重県立美術館学芸員 生田ゆき
	放送セミナー	①「ようこそ 鈴鹿の彫刻の森へ」 ②「鈴鹿の自然が生む 天然醸造の味噌・たまり」	放送日 ①10月1日～15日 ②平成29年 2月16日～28日	(株)ケーブル ネット鈴鹿			ケーブルネット鈴鹿との共同番組制作。家に居ながら楽しく学ぶことを目的に、毎年テーマを決めて年間2本の番組を作成。前編は鈴鹿市を中心に活躍する彫刻家とその作品をテーマとし、後編は鈴鹿で唯一の味噌・たまり工場である東海醸造(株)をテーマに天然醸造や地産地消の取組などをテーマとした。企業、団体9社による協賛をいただいた。
	ワークショップ	ゴスペルワークショップ	一般:10/30(日) 11/27(日) 12/3(土) 12/11(日) Kids:10/30(日) 11/27(日)12/11(日)	鈴鹿市文化会館 さつきプラザ	一般4,500円 kids3,000円	一般 113 kids 20	コンチネンタルファミリーの北出・北郡講師によるゴスペルワークショップ。プロから本格的なゴスペルを学び、鈴ゴスクリスマスコンサート(12/17開催)に出演した。
		アウトリーチ おでかけコンサート	12月8日(木)	河曲小学校	無料	全校生徒509	「吹奏楽フェスティバルin鈴鹿2016」のイベントとして市内小学校にプロのブラスバンド(7人編成)が出向きミニコンサートを開催。初めて見る楽器の名前、音の違い、生の音の迫力などを通じ、1年生から6年生までが同じ空間で吹奏楽の楽しさを体験した。 出演:BLACK BOTTOM BRASS BAND
		アウトリーチ・ワークショップ事業	平成29年 2月28日(火) 3月1日(水)	2月28日 国府小学校 合川小学校 3月1日 特別養護老人ホーム ルーエハイム 加佐登小学校	無料	国府小 61 合川小 51 ルーエハイム120 加佐登小 63	地域交流事業。普段、プロの演奏に触れる機会の少ない子どもたちや特別養護老人ホームの方に、プロのアーティストが直接出向き、間近で演奏を体験していただいた。小学校では小グループで楽器が響く仕組みを体験した。 出演:トリオノート(ヴァイオリン、チェロ、ピアノ)
	鈴鹿市受託事業	第49回鈴鹿市美術展	公開審査会 10月25日(火) 展覧会 11月2日(水)～ 6日(日) 表彰式 11月6日(日)	鈴鹿市文化会館	出品料 1,000円 高校生無料 展覧会 入場無料	出品数 一般 216 高校生 37 期間中来場者数 3,398 (各会場観覧者 合計8,891)	鈴鹿市民の美術作品のコンクール及び展覧会。日本画・洋画・彫刻美術工芸・写真・書道の6部門で、市外審査員を含む審査員の公開審査により各賞を決定した。応募数は一般の部では昨年より増えたが、高校生の出品が減少し、トータルでは微減となった。表彰式では市長を始め各界、協賛各社、団体の代表によって賞が授与された。入賞作品は図録に掲載し販売した。展覧会期間中の来場者数は昨年並みであった。
第25回鈴鹿市文芸賞		贈呈式 平成29年 3月11日(土)	鈴鹿市文化会館 さつきプラザ	出品料 一般1,000円 ジュニア無料	出品数 一般 78 ジュニア 962	一般の部の応募数は昨年と同数。ジュニアの部は昨年より減少した。ジュニアの部は学校での取り組みによって変動する。受賞作品を掲載した「市民文化2017」を発行し販売した。	
音楽の街事業		ランチタイム コンサート 11月14日(月) 音楽祭 11月20日(日)	鈴鹿市民会館 玄関前広場 鈴鹿市文化会館	無料	ランチタイム コンサート 約80 音楽祭 1,261	市内で活動する音楽団体の代表を中心に実行委員会を重ね、出演者やボランティアなど、みんなでつくりあげる音楽祭となった。会場のけやきホールとさつきプラザ(軽音楽系)で同時進行し、観客だけでなく出演者も両会場を歩き来し、大きな交流の場となるとともに、刺激し合う場となった。出演:けやきホール15団体・グループ。さつきプラザ:オーディションで選ばれた13団体。ランチタイムコンサート1団体、1個人。	
広報事業	吹奏楽フェスティバルin鈴鹿2016 ～響け！空高く！鈴鹿の空へ！吹奏楽の街の贈り物～	12月10日(土)	鈴鹿市民会館	全席自由 500円	1,137/1,209	出演:白子高校、神戸高校、大木中学校の各吹奏楽部、神戸小学校、玉垣小学校の金管バンドクラブ合同。ゲスト出演、亀島克俊(トランペット奏者)	
	鈴鹿市文化情報「けやき」発行	年間11回発行。各回76,900部。広報すずかに折り込み。関係機関、施設に配布、配架。					
	各事業チラシ、ポスター作成	事業ごとに作成。印刷数は事業によって異なる(チラシ1,500枚～13,000枚)。					
	マスコミの活用	FM三重でのスポットCM(通年)、記者クラブ等への情報提供、掲載依頼(通年)					
	ホームページの活用、その他	新情報の掲載、更新(通年)。ダイレクトメール。					